

各位

(公財)東京観光財団  
地域振興部

## 平成29年度 第3回・第4回 TCVB ミーティングの開催について

平素より当財団の活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今回の TCVB ミーティングは「インバウンド誘致に役立つ視点」をテーマに2週連続で開催致します。

近年、世界各国からの訪日旅行者が順調に増加していますが、2020年以降も伸ばしていくためには、より「外国人目線」に基づいた戦略が必要です。

現在、訪日旅行者の大半を占めるアジアはもとより、今後、欧米豪からの特にリピーターを増やしていくためには、外国人の表面的な好みを知るだけでなく、発地側の国や都市の多面的な特徴と、その国民の行動・興味の背景にある本質を学び、これに基づいた誘致・受入策を立てることが不可欠となります。

そこで、この度は各界でご活躍中の講師をお招きし、第3回では国・都市間の比較から、第4回では国民性の比較から、グローバルな視点で東京・日本の持つ力を解説していただきます。

各回の詳細については、下記および添付の案内をご参照ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

### 第3回 TCVB ミーティング 11月8日(水) 13:00～15:50

#### 第1部:「世界諸都市の特徴からみた TOKYO の強み、弱みとは?」

##### ～2017 世界の都市総合力ランキングから～

10月12日に今年のランキングが発表されました。東京は海外からの訪問者数、交通アクセス面での評価を高め、2位のニューヨークに迫る勢いで、昨年に続き総合ランキング3位を維持、「観光客」への魅力度も昨年の5位から4位に上げました。ただ、総合力では1位のロンドンにはまだ遠く、最新のランキング分析に基づいて東京の課題と可能性を明らかにします。

講師は、本ランキングの具体的な分析作業を行った森記念財団理事で、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科長・教授の市川宏雄氏が務め、「経済」「文化・交流」など6分野から観光を中心とした主要都市の都市力を解説し、東京の進むべき道を展望いただきます。

#### 第2部:2020年東京オリンピック・パラリンピックの準備状況について

### 第4回 TCVB ミーティング 11月16日(木) 14:00～17:30

#### 第1部:「フランス・欧州人と日本人:発想と行動はこれだけ違う!!」

地理、歴史、文化、国の制度の違いから派生する日本人とフランス人の国民性の違いを理解し、フランスをはじめヨーロッパからの訪日旅行者をより増加させるための日本・東京の売り込み方を探ります。

1973年渡仏、ファッションデザイナー山本耀司氏のパリ進出を手掛け、ヨーロ・ヨーロッパ社を設立、のちにイッセイミヤケ・ヨーロッパ社社長も務め、フランス政府より「芸術文化勲章」を授与された齋藤 統(さいとう おさむ)氏をお招きしました。ヨーロッパでの40年以上のビジネス経験を踏まえ、日本の良さが伝わるコミュニケーション術を考えます。

#### 第2部:特別企画 立教大学学生企画ツアーコンテスト 受賞ツアー紹介

「私たちが発見した東京の魅力」をテーマに立教大学の日本人学生と留学生が協力して、学生ならではの視点と留学生の感性を活かした都内ツアーを企画しました。10月中に実施予定のユニークなツアー内容、各国の参加留学生の反応、感想を交えて報告してもらいます。

#### 第3部:交流懇親会

都内食材を使った軽食、地酒・地ビールなど、地元特産品をご用意して、参加者間の交流会を実施いたします。

## 平成29年度 第3回 TCVB ミーティングのご案内

- 1 日 時 平成29年11月8日(水)13:00～15:50 (受付開始12:30)
- 2 会 場 公益財団法人 東京観光財団(TCVB) 5階会議室
- 3 参加費 賛助会員 無料 / 非賛助会員 2,000円(お一人様あたり)  
(開始時に受付にて徴収させていただきます)
- 4 定 員 60名(先着順)
- 5 プログラム

### ●第1部 13:00～15:00

・テーマ:「世界諸都市の特徴からみた TOKYO の強み、弱みとは?」

～2017 世界の都市総合力ランキングから～

・講師: 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科長・教授 市川 宏雄氏  
(プロフィール別紙参照)

#### 【概要】

10月12日に今年のランキングが発表されました。東京は海外からの訪問者数、交通アクセス面での評価を高め、2位のニューヨークに迫る勢いで、昨年に続き総合ランキング3位を維持、「観光客」への魅力度も昨年の5位から4位に上げました。ただ、総合力では1位のロンドンにはまだ遠く、最新のランキング分析に基づいて東京の課題と可能性を明らかにします。

### ●第2部 15:10～15:50

・テーマ: 2020年東京オリンピック・パラリンピックの準備状況について

・講師: 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会  
アクション&レガシー担当部長 朝香 博氏

#### 【概要】

大会組織委員会では、東京2020大会の成功に向けた機運を盛り上げるためのイベント企画や東京の魅力発信活動を予定していますが、ハード面とソフト面の現状と展望について、ご説明いただきます。

- 6 お申込み 下記WEBサイトより、平成29年11月1日(水)までにご参加登録をお願いします。

<https://jp.surveymonkey.com/r/82N6JJ7>

#### 【お問合せ先】

公益財団法人 東京観光財団 地域振興部 事業課

【担当】南、亀島、藤瀬

Tel: 03-5579-2682 Fax: 03-5579-8785

E-mail: [chiiki@tcvb.or.jp](mailto:chiiki@tcvb.or.jp)

**TCVB**

## 【講師プロフィール】

### ●明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科長・教授 市川 宏雄氏

1947年東京都生まれ。早稲田大学理工学部建築学科、同大学院博士課程を経て、カナダ政府留学生としてウォータールー大学大学院博士課程修了。

(財)国際開発センター、富士総合研究所主席研究員、明治大学政治経済学部教授(都市政策)を経て現在は明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科長。森記念財団理事として日本初の「世界の都市総合ランキング(Global Power City Index)」を担当。専門は都市政策、危機管理、次世代政策構想。全国の「大学生観光まちづくりコンテスト」では、2012～16年の5年間にわたり、明治大学市川ゼミが観光庁長官賞(最優秀賞)、県知事賞、審査員特別賞を連続して受賞。

著書に『創発する都市 東京』(共編著、都市出版、2017年)、『東京一極集中が日本を救う』(単著、ディスカバリ、2015年)、『東京2025 ポスト五輪の都市戦略』(共著、東洋経済、2015年)、『東京五輪で日本はどこまで復活するのか』(単著、Kadokawa、2013年)、『山手線に新駅ができる本当の理由』(単著、メディアファクトリー、2012年)、「Global Power City Index Year Book 2012」(編著、森記念財団、2012年)など多数。

#### 地図



#### アクセス

東京メトロ有楽町線「江戸川橋」駅出口2または3より徒歩約3分

東京メトロ東西線「神楽坂」駅出口2より徒歩約15分

バス停:都営バス(白61)山吹町より徒歩1分以内

#### 【住所】

新宿区山吹町346番地6 日新ビル

◎ ファミリーレストラン デニースの右隣の建物です。(会議室は5階)